

産業応用フォーラム
「分散型電源グループ管理による調整力の配電系統の混雑、電圧管理への活用」
および、JEC-TR-59012 講習会
「分散型電源グループ管理による配電系統の混雑、電圧管理のための
電力エネルギーサービスの標準仕様」
の同時開催案内

概要：カーボンニュートラル実現に向け、増設の進む太陽光発電などの再生可能エネルギーの配電系統への大量連系は配電系統に逆潮を生じ、配電用変電所の混雑、配電線路の電圧上昇などの問題をもたらすことが危惧されている。これらの配電系統に生じる問題はカーボンニュートラル実現における究極の問題であり、現状、国内で行われている電力需給バランス調整に比べて技術的、経済的に困難な問題である。カーボンニュートラルに先行する欧州、豪州などでは、これら対策のための調整力を需要家の分散型電源から調達、運用する技術開発、制度設計を経て、運用が開始されている。

電気学会スマートファシリティ技術委員会は上記配電系統の問題対策のため、分散型電源をグループ管理し、その調整力を配電事業者が配電系統の運用に活用可能とするサービス仕様を策定した。このサービスは国内外の送配電事業者の配電系統の運用、系統連系規定や電力市場などの技術基準、制度を前提に、送配電事業者とアグリゲータ／需要家の電力市場を介した調整力の取引を実現するものである。このサービスは分散型電源の系統連系位置の考慮、無効電力の調整力としての活用などの需給バランス調整にはない特徴がある。また、この仕様規定には多くのステークホルダのシステム機器の相互運用の確保のため、国際電気標準会議が標準化を進める情報モデルを採用した。

本仕様は国内一般送配電事業者、アグリゲータ／需要家、および分散型電源製造事業者などのニーズ、シーズを分析し、技術ノウハウなどの強みを織込み、分散型電源の調整力の調達、運用に関する標準規格として、電気学会規格 JEC-TR59012、国際電気標準会議規格 IEC 62746-4 に提案した。

本フォーラム、および JEC-TR 講習会では標準仕様の策定、規格提案に携わった技術委員会メンバーによる技術報告の解説とともに、国内の脱炭素社会実現に向けたカーボンニュートラル、電力の安定供給に係る方々との意見交換、討論を行います。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

日時：令和 8 年 8 月 20 日(木)13:00～17:20

会場：電気学会(市ヶ谷) 第 1～第 5 会議室での対面、および ZOOM によるオンライン配信のハイブリッド開催
東京都千代田区五番町 6-2 電気学会 HOMAT HORIZON ビル 8 階、TEL: 03-3221-7312

JR 総武線(中央線各駅停車)市ヶ谷駅下車、徒歩 5 分 <https://www.iee.jp/wp-content/uploads/honbu/31-doc-honbu/map.pdf>

注意事項：会場変更、オンライン参加のみの場合は概ね開催 2 週間前までに、申込者宛に連絡します。

プログラム：司会進行：今井 毅(WG6 主査)

- | | | | |
|-----|-------------|--|---------------|
| 1. | 13:00－13:05 | 開会挨拶 | 今井 毅 (WG6 主査) |
| 2. | 13:05－13:20 | 標準化の狙いと概要 | 小林 延久(委員長) |
| 3. | 13:20－13:45 | 再生可能エネルギー増設状況と国内外電力市場制度 | 今井 毅 (WG6 主査) |
| 4. | 13:45－14:10 | 国内外の配電系統に懸念される問題と対策 | 河村 勉 (WG5 委員) |
| 5. | 14:10－14:35 | 国内外の配電系統の運用に関する標準 | 小谷野祐二(WG5 委員) |
| 6. | 14:35－15:00 | 調整力を創出する分散型電源の仕様と制御 | 河野 雅樹(WG5 委員) |
| | | 休憩(10 分) | |
| 7. | 15:10－15:35 | 分散型電源グループ管理サービス仕様 | 小林 延久(WG5 主査) |
| 8. | 15:35－16:00 | 同サービスの国際標準化に向けたユースケース化 | 宮村 尚孝(WG2 主査) |
| 9. | 16:00－16:25 | 同サービスの情報モデルによる規定 | 横山 健児(WG3 主査) |
| 9. | 16:25－16:50 | 同サービスの社会実装のためのセキュリティ要件 | 水野 修 (WG4 主査) |
| 10. | 16:50－17:15 | 質疑応答、総合討論－テーマ：「カーボンニュートラルと分散型電源グループ管理」 | |
| 11. | 17:15－17:20 | 閉会挨拶 | 横山 健児(WG3 主査) |

テキスト：下記をテキストとして使用します。希望者は、[電気学会電子図書館](#)から各自で購入してください。

- ① 電気学会技術報告第 1557 号「需要家電力資源によるフレキシビリティのアグリゲーション技術」
- ② 電気規格調査会 JEC-TR59012 「分散型電源グループ管理による配電系統の混雑、電圧管理のための電力エネルギーサービスの標準仕様」

参加費：

一般	会 員 ¥6, 000- (税込) , 事業維持員企業 ^{※1} に所属の方 ¥8, 000- (税込) , 非会員 ¥10, 000- (税込) , 4 学会 ^{※2} 及び日本技術士会の会員 ¥6, 000- (税込)
学生	会 員 ¥2, 000- (税込) , 非会員 ¥3, 000- (税込)

【注 1】 ご自身の所属機関が事業維持員であるかご不明の場合は、[事業維持員紹介のページ](#)でご確認ください。

【注 2】 4 学会は、照明学会、電子情報通信学会、映像情報メディア学会、情報処理学会を指します。

参加費支払い方法 : Web からのクレジットカードのみのお支払いとなります。
決済後は Web サイトにて領収書が 発行されます。

申込方法 : [ホームページ](#)からのお申込みください。 : <https://www.iee.jp/blog/forum/>
申込フォームの備考欄に、参加方法(現地参加,または、オンライン参加)を入力してください。
本イベントは、会場参加は定員 **20 名**、全体定員は **250 名**となっております。
いずれも **定員に達した時点** または **<8 月 13 日>を過ぎた時点**の早い方で、申込みを締め切ります。
なお、定員を超えるお申込みがあった場合は、**会員の方を優先**させていただきます。
(非会員の方は、この機会に電気学会へのご入会もぜひご検討ください。)

問合せ先 : 産業応用フォーラム, JEC-TR 講習会に関する問い合わせは、それぞれ下記となります。
産業応用フォーラム主催 : 電気学会産業応用部門スマートファシリティ技術委員会(石田 隆張 委員長)
富士電機株式会社 宮村 尚孝 e-mail: miyamura-naotaka@fujielectric.com
JEC-TR 講習会主催 : 電気学会・電気規格調査会 : 電力用通信標準化委員会
電気学会 標準化推進室, e-mail : iec@iee.or.jp

注意事項 :

本講習会の視聴を希望される方は、必ず参加をお申し込み下さい。参加を申し込んでいない方に視聴させたり、複数人で視聴することは固くお断りします。また、視聴方法等の漏洩を固く禁止します。
動画および静止画の複製 (ダウンロード, 録音・録画, 撮影等) や配信は固く禁止します。